



院長 須藤 英仁

春先の天候不順な日々が続いております。皆様お変わりありませんでしょうか？

当院ではかねてより建築中でありました、新病院が3月25日に完成し、清水建設様より引渡しされております。現在MRI・CT装置の搬入、設置など大型医療機器の工事が進んでおります。何とかすべての諸工事を終了し5月15日頃の開院を目指しております。

5月15日頃と言うと非常に不確実であると、お叱りを受けるかも知れませんが、オアシス51号（H20年1月）でお知らせ致しましたように、システム全てが変わります。IT化できるところは極力IT化し、しかも患者さん、スタッフにとってわかりやすく、また働きやすくすることは至難の業であり、十分な準備・点検が必要です。電子カルテ・オーダーリングシステムなどの部分がはっきりしましたら、開院日が決定できると思います。なるべく早くに皆様にお知らせしたいと考えております。

また、開院に先がけ、5月10日・11日に内覧会を行いたいとおもいます。当日は安中市最大のイベントであります安政遠足の開催日ですが、その見物の帰り道にでもお立ち寄り頂き、新病院の見学をして頂ければ幸いです。当院からも22名が安政遠足に参加しますが、残りのスタッフで皆様をお迎えしたいと思っ

ております。どうぞ皆様お誘い合わせの上、御足労願います。多くの方の見学をお待ちしております。

次に大変嬉しいご報告を致したいとおもいます。当院ではかねてより眼科の開設を計画しておりましたが、森久保聡先生の着任により、ほぼ新病院の開設時期に合わせ眼科の診療をはじめることが決定致しました。高齢化に伴い、高血圧・糖尿病などの疾患が増加することにより、視力に問題を抱える患者さんは非常に多くなってきております。眼科の開設は私の長年の夢でありました。またこの開設につきましても、安中市の眼科診療所であり、また伊藤院長先生にも全面的なバックアップを頂いているところであります。何とかスムーズな開設を目指していきたいと思っております。どうぞご期待ください。

旧病院につきましては有床診療所『さわやかクリニック』として今後とも診療を続けてまいります。クリニック院長には柳澤肇医師の昇格を予定しております。旧病院には老人保健施設『めぐみ』がありますので、安中市における介護のセンター的な役割が果たせまうように、今後の施設の充実をはかってまいりたいと思っております。

以上いろいろと申し上げましたが、新病院開設が秒読み段階に入っております。病院全体が何となくザワザワしておりますが、患者さんに決してご迷惑の掛からぬように努力してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。